



1. マーケット・レート

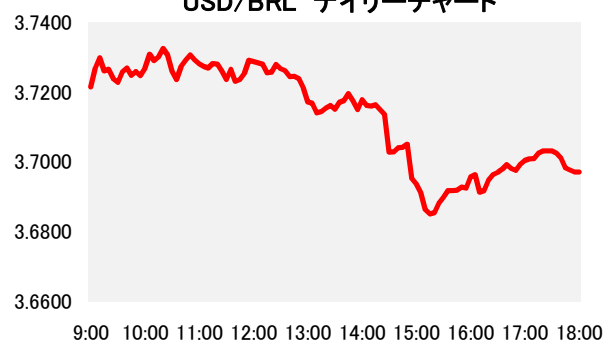
			1月8日	1月9日	1月10日	1月11日	1月14日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7140	3.6810	3.7110	3.7140	3.6970	-0.0170
	BRL/JPY	Spot	29.250	29.420	29.21	29.20	29.26	+0.06
	EUR/USD	Spot	1.1441	1.1547	1.1499	1.1464	1.1466	+0.0002
	USD/JPY	Spot	108.63	108.29	108.41	108.50	108.22	-0.28
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.448	6.443	6.462	6.450	6.439	-0.011
	Future	1Year(p.a.)	6.588	6.596	6.665	6.647	6.596	-0.051
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.428	3.382	3.446	3.479	3.475	-0.004
	USD	1Year(p.a.)	3.621	3.591	3.678	3.700	3.650	-0.051
株式	Bovespa指数		92,031.88	93,613.06	93,805.94	93,711.69	94,474.13	+762.44
CDS	CDS Brazil 5y		184.79	181.11	182.58	184.69	184.05	-0.64
商品	CRB指数		175.965	179.044	178.601	178.080	177.792	-0.29

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

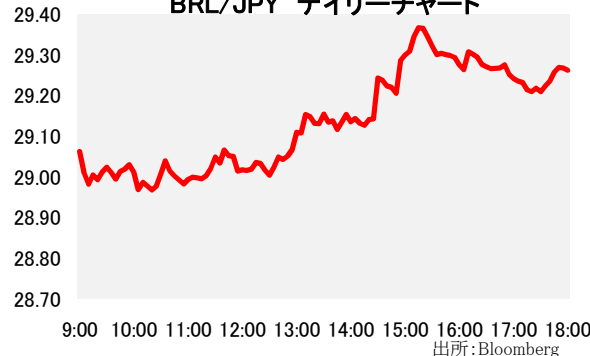
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
貿易収支(週次)	--	\$1766m	\$1887m

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

トランプ米大統領	(米国の中国との貿易慣行について) 対処するためにかつてない強硬な行動に でている
----------	---

4. トピックス

- 本日のリアルは3.7150で寄り付いた後、中国の景気減速への懸念が広がる中で下落し、正午前に日中安値3.7340を付けた。しかし、午後に入ると国内株式指数が過去最高値を更新したことや、世界経済の減速が意識される中で金融緩和への期待が広がるとリアルは反発。日中高値3.6850まで上昇し、結局3.6970でクローズした。
- 14日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2019年が2.53%から2.57%へ上方修正され、2020年は2.50%で据え置かれた。インフレ率予想は2019年は4.01%から4.02%へ上方修正され、2020年は4.00%で据え置き。年末の為替レートは2019年、2020年ともに3.80で据え置かれた。
- 昨夜発表された中国の12月の輸出入総額は、輸出が前年比で▲4.4%(予想:2.0%)、輸入が▲7.6%(予想:4.5%)と、共に市場予想を大きく下回る結果となり、同国の米中貿易摩擦による影響を示唆する形となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。